

川・橋のある風景 編

久慈川のシガ

シャーベット状の氷がまとまりながら、音を立て流れていきます。



冷え込んだ朝に見られる、久慈川独特の不思議な現象。

市内には、市章のデザインにも用いられるように、久慈川・那珂川・緒川・玉川など様々な川が流れ、多くの橋が架かっています。

今回は、そんな川や橋のある風景を集めてみました。紙面ではほんの一部しかご紹介できませんが、川辺の景色は四季折々、日々違う表情を見せてくれます。ご家族や仲間と一緒に、新しい表情を見付けにぶらりと訪れてみてはいかがでしょうか。



平山橋 通称「地獄橋」。今も現役の風情ある木橋。



辰ノ口橋 大宮地域の上大賀と辰ノ口を結ぶ橋。(上空から)



富岡橋 渡る印象は青い橋。実は、脇から眺めると赤い橋と、二つの顔を持つ。



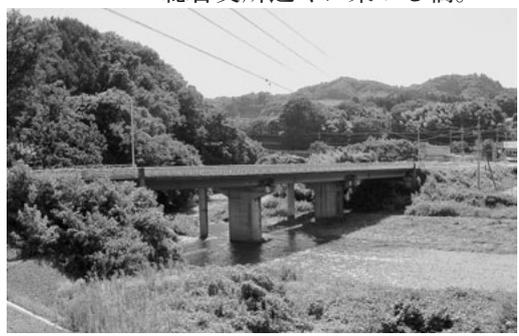
玉川 北塩子の燧石山と長田の羽出庭を源とし、下岩瀬地区で久慈川と合流しています。

久慈川 八溝山(標高1,022m)にその源を発し、山間部を流下し、水郡線に沿って流れ、浅川、山田川、里川、玉川等の支川を合わせ、日立市・東海村間で太平洋に注いでいます。流域は茨城県、福島県及び栃木県の三県にまたがり、流域面積は約1,490km²、流路延長527km(幹川124km・支川403km)の一級河川です。

那珂川 その源を栃木県那須岳(標高1,915m)に発し、余笹川、箒川、武茂川、緒川、藤井川、桜川を合流し、河口付近でさらに湊沼川を合わせ、ひたちなか市と大洗町間で太平洋に注いでいます。
流域は茨城県、栃木県および一部は福島県にまたがり、流域面積は約3,270km²、流路延長は1,485km(幹川150km、支川1,335km)におよぶ一級河川です。

緒川 鷲子山を水源とし、美和地域の中央を流れ、緒川・御前山地域を通り那珂川に合流しています。

永代橋 緒川地域の中心地。総合支所近くに架かる橋。



西小屋の滝 大きく迂回した緒川に取り囲まれていた西小屋地区は常に災害に見舞われていたため、昭和4年に緒川を直通にする改修工事が実施され、それにより生まれた滝。



御前山橋 御前山地域の金井地区と伊勢畑地区を結ぶ赤い橋。



那珂川大橋 御前山地域と城里町の桂地域を結ぶアーチ型橋。



下町橋 高部地区の宿通りに架かる石造りの橋。

